保　証　書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。
※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品　　名	トラップ付排水ユニット		品　番
保証期間	取付日より２ヶ年		取付日　　年　　月　　日
お客さま	おなまえ　　様		取扱店名
	おところ		
	おでんわ（　　）　　－		TEL（　　）　　－

お客様へ
・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居等で、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたは㈱INAXメンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
   (1) 用途以外（車両、船舶および使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障および損傷等の不具合。
   (2) 指定業者や取付説明書等に基づかない取付および工事に起因する不具合。
   (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障および損傷等の不具合。
   (4) 専門業者以外による移動・修理・分解等に起因する不具合。
   (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。
   (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合。
   (7) 海岸付近､温泉地等の地域における腐食性の空気環境および公害環境(煤煙､塩害､砂塵､各種金属粉､硫化水素ガス等各種ガス)に起因する不具合
   (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根等の植物の害に起因する不具合。
   (9) 天災地変（火災､爆発等事故､落雷､地震･噴火･風水害･津波､地盤沈下､凍結､雪害等）に起因する不具合による故障および損傷。
   (10) 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合。
   (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象。
   (12) 消耗品（パッキン）類、配管中の異物の詰まり等による故障および損傷。
   (13) 水道水以外を給水したことに起因する故障および損傷不具合。（水道水とは水道事業体が供給する上水をいいます。）
   (14) 凍結による故障および損傷。
   (15) 給水・給湯配管のサビ、砂やゴミ等の異物の配管内流入および水アカ固着に起因する不具合。
   (16) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障および損傷等の不具合。
   (17) 樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因する不具合。
   (18) 保証書の期限切れまたは提示がない場合。
   (19) 書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客さま相談センター
TEL 0120-179-400
受付時間　平日　　9:00 ～ 18:00
　　土日・祝日　9:00 ～ 17:00
（ゴールデンウィーク､夏期､年末年始の休みは除く）
FAX 0120-179-430
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP 電話等ではご利用になれない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL.0562-40-4050　FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は

お求めの販売店または
LIXIL 修理受付センター
TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456
受付時間　9:00 ～ 20:00（365日受付）

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証､メンテナンスなど､当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

GPB-0065(13020)

株式会社 LIXIL
ホームページ・アドレス　http://www.lixil.co.jp/

LIXIL INAX

保証書付

トラップ付排水ユニット

PBF-TM4-15T､PBF-TM4-45T､PBF-TM4-60T､PBF-TM4-75T､PBF-TM4-90T､PBF-TM4-120T
PBF-TM4-15Y､PBF-TM4-45Y､PBF-TM4-60Y､PBF-TM4-75Y､PBF-TM4-90Y､PBF-TM4-120Y
PBF-TM4-15TB､PBF-TM4-45TB､PBF-TM4-60TB､PBF-TM4-75TB､PBF-TM4-90TB､PBF-TM4-120TB

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
※転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

もくじ

安全のため必ずお守りください …… 1
各部の名称 …… 2
ご使用上の注意 …… 2
お手入れ方法 …… 2

保証書 …… 裏表紙

安全のため必ずお守りください

ここではお客様が排水ユニットを安全にご使用していただくために、人身事故や家財の損害を回避するための注意事項を挙げています。
ご使用する前にこの項目をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

用語および記号の説明

⚠ **警告** ……「取扱いを誤ると、死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ **注意** ……「取扱いを誤ると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ …… 気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

⃠ …… 行ってはいけない「禁止」の内容です。

❗ …… 必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警告

❗ 取扱いの際、目皿は必ず穴の部分を上にして床に置いてください。
※目皿はかなり重量がありますので、壁に立てかけたり、浴槽の上に置くと、倒れたり落ちたりした場合、ケガをする恐れがあります。

⚠ 注意

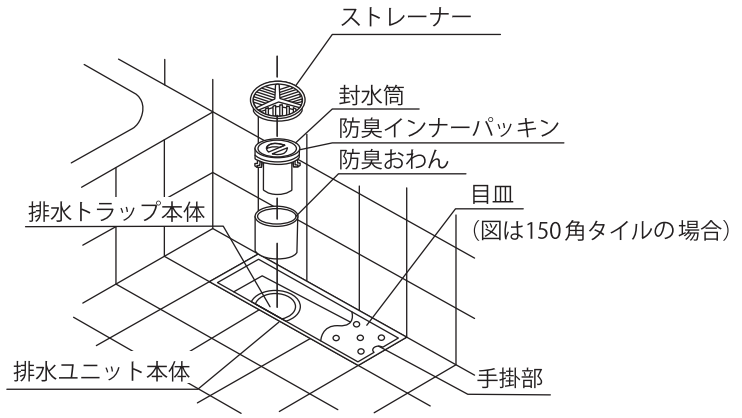
❗ 目皿を取り外す際は、必ずビニール手袋・ビニール靴を着用してください。
※落下や肌の状態により思わぬケガの恐れがあります。

❗ 目皿は段差がおきないよう正しい方向に取り付けてください。
※つまづいてケガをする恐れがあります。

❗ 浴室で使用する洗剤、殺虫剤、カビ取剤、その他薬品類は、容器等に記載の注意表示にしたがって正しく使用してください。
※使い方を誤ると人体に悪影響を及ぼしたり、漏水や事故の原因になることがあります。

⃠ 目皿の手掛穴には強く指を入れないでください。
また、手掛部以外の穴には指を入れないでください。
※指が抜けなくなったり、ケガをする恐れがあります。
万一抜けなくなった場合は、指に石けん等を塗ってゆっくり引き抜いてください。

各部の名称



ご使用上の注意

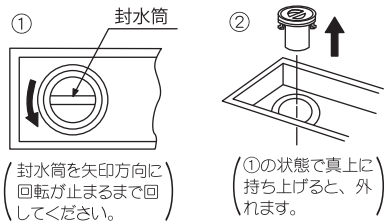
- 強い衝撃を与えないでください。硬いものを落したり、ぶつけたりすると傷がついたり、破損する恐れがあります。
- 強酸、強アルカリ性の薬品類を付着させないでください。トラップの割れ、変色等の原因になります。

お手入れ方法

排水ユニットは、お手入れ次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。
日頃のお手入れをこまめに行ってください。

- 「中性」または「弱アルカリ性」の表示のある洗剤をスポンジにつけて洗ってください。
「酸性」「弱酸性」「アルカリ性」の表示のある洗剤及びクレンザー・磨き粉など粒子を含んだ洗剤や硬いたわしなどは排水ユニット本体及び目皿表面を傷めますので使用しないでください。
- 目皿表面を床に当てる場合は、タオル等を床に敷いてください。
※キズが付くことがあります。
- 毎日～週１回程度、ストレーナーにたまったゴミを取り除いてください。
- 月１回程度、排水トラップ本体の内部をストレーナー、封水筒、防臭おわんの順に部品を取り外し、お掃除してください。
- 排水ユニット本体に傾斜がついていますので、目皿は間違いないようにセットしてください。

〔封水筒の取りはずし方法〕



※封水筒を取り外したあとは、上記と逆の手順で確実にセットしてください。
臭い漏れの原因となる場合があります。